

会議名	長浜市指定管理者選定委員会第1委員会 (令和6年度第2回会議)
日時	令和6年9月3日 12:55～16:10
審査対象	高山キャンプ場

審査結果概要

- (i) 施設所管課（北部産業振興課）からの募集経過説明
- (ii) 申請団体（株式会社 ロハス長浜）による説明、プレゼンテーション
- (iii) 質疑応答【別紙②】
- (iv) 採点、集計
 - 1, 000点満点中：747点（100点満点中：74.7点）
- (v) 審査【別紙②】
 - 指定管理者候補として適当と判断する者
 - 所在地 長浜市余呉町中之郷250番地
 - 名称 株式会社 ロハス長浜
 - 代表者 前川 和彦
 - 選定にあたっての条件 特になし

質疑応答

- リピーターが多いとのことであったが施設の稼働率ほどの程度か。
 - ⇒盆休みやゴールデンウィーク等の繁忙期は予約でいっぱい。コロナ禍以降、キャンプ場の埋まりが悪く、特に夏場等のキャンプに向かない季節は稼働率が落ちている。週末は8～9割埋まるが、平日は数パーセント。年間平均すると20数パーセント程度。
- 防災危機管理について、やまのこ事業等、お子さんが参加する事業が多い。今までお子さんが倒れるなど、ヒヤリハット事例はあったか。
 - ⇒お子さんに関する事故はないが、昨年やまのこ事業のサポーターが山で転んで骨折したということはあった。緊急時の対応マニュアルはあるが、再度見直す機会となった。
- キャンプ場の強みと弱みを教えてほしい。
 - ⇒強みは、規模があまり大きくなく、静かに楽しめる点や、子どもが遊んでいても目が届きやすい環境であることなど。一方、弱みは、駐車場が27台分しかないこと。宿泊者も停めるので、駐車場が足りず、大きなイベント開催には向かない。

○募集要項にもあるとおり、施設のあり方の検討についても参画いただけると思っていますか。

⇒はい。

○周知方法で HP のリニューアルと記載があるが、今の HP では不具合があるということか。

⇒操作性が悪く、思ったとおりの更新ができない。より HP の有効活用を進めようと思うとリニューアルが必要と判断した。

○情報発信に SNS を活用していると思うが、どのような頻度で情報発信しているか。

⇒SNS に関しては年に 1、2 回のみ、施設のオープン情報や予約開始の情報を公開している。

○現在の利用者は SNS 等以外から情報を得ているということか

⇒一番多いのはキャンプ情報サイト（ナップ）から高山キャンプ場の HP を閲覧することが多い。

○お客のニーズを把握して改善した事例があれば教えてほしい。

⇒インターネットでの予約を昨年からは開始した。電話で予約を受けていた時は、15 区画あるキャンプサイトの中から好きな場所を選んでもらっていたが、インターネット予約開始時はサイトの指定はできないようにしていた。利用者の要望を受け、インターネット予約でもサイトの指定ができるようにした。

○収支計画書の人件費について支配人と一般事務員で 780 万円と書いてあるが、やまのこ事業でも指導員を 2 人雇用していると思う。やまのこ指導員の人件費は収支計画には入っていないのか。

⇒やまのこ事業に関しては県の事業で委託料がある。こちらの収支計画には計上していない。

○人材育成について、やまのこ事業の指導員になるには何か資格が必要か。

⇒特に特別な資格はないが、今の指導員は元教諭など、教育に従事していた方が多い。面接時には経験を重視しているが、特別な資格は求めている。

○何か研修を開催しているか。

⇒緊急時の対応の研修や自然観察員の資格講座等に参加して資格を取得している。

- リピーターの内訳（市内・市外）を教えてください。
⇒リピーターに限定すると、県内の方が多い。全体の割合としては、市内・県内が1/3、京都・大阪が1/3、愛知・岐阜が1/3となっている。
- 県内・県外の客層で利用者増加に向けたアプローチが変わってくると思うが、何か特色があれば教えてください。
⇒自然体験事業に参加してもらって交流を深める中で、この地域に興味を持ってもらうように進めている。
- 減免の適正化や料金の適正化が必要な施設が全国的にはあるが、高山キャンプ場の利用料金についてはどう思っているか。
⇒県内でもかなり安い方なので、あげていったほうがよい。バンガローは4人用で13,300円（一人当たりで割ると約3,300円）。物価や人件費を考えると利用料金をあげないと維持費は捻出できないと感じる。

審査

- 施設のこともよく理解され、きれいに維持されておりリピーターが多い。利用率を上げてほしいと思うが、利用率が高いと地元の方が利用できなくなるというパラドックスがあるとも思う。施設は適正に維持管理してもらえると判断した。
- 施設のあり方検討にも参画いただくとのことで、ご意見をいただきながら、より良い施設のあり方を定めてほしい。
- SNSの発信のところが不十分と感じたので、そこに力を入れてほしいと思った。
WAUとの協力等、施設の運営には工夫が感じられたので、今後とも運営いただきたい。
- ロハス長浜は市内で複数のキャンプ場を運営しているので、効率的にできることがたくさんある。強みを生かして経営してほしい。やまのこ事業はこれからも頑張ってもらいたい。
- リピーターが多いのは評価できるが、新規開拓が弱いという側面もある。SNS等での現代的な広報戦略をとって、新規開拓もしてほしい。

委員長：株式会社ロハス長浜を高山キャンプ場の指定管理者候補として適当と判断してもよろしいか。

全委員：異議なし。